

官民合同 テロ・誘拐対策実地訓練

平成30年1月10日

外務省 邦人テロ対策室

去る11月から12月にかけて、官民合同テロ・誘拐対策実地訓練を英国で実施し、12名の外務省職員と10名の民間企業関係者が参加しました。

爆発や銃撃、テロ、誘拐に巻き込まれた場合の想定訓練を行うことで有事の対応能力を習得すると共に、官民の協力関係を深めることができた効果的な訓練となりました。

邦人の海外渡航や日本企業の海外進出の増加に伴い、邦人が海外でテロ・誘拐事件等に巻き込まれる危険性も高まっています。外務省は、在外邦人の安全対策をこれまで以上に強化するとともに、緊急事態発生時における官と民の連携強化に取り組んでいきます。



訓練風景